

第5期多摩区区民会議 区民会議フォーラムについて

平成27年10月23日（金）

1. 開催概要について（確認事項）

- ・多摩区区民会議では、区民会議における調査審議の状況報告及び区民との意見交換を目的として、広く参加者を募り、第1期から第4期までフォーラムを開催してきました。そこで寄せられた意見等も参考としながら、各期の区民会議の提言をまとめてきました。
- ・第5期多摩区区民会議においてもフォーラムの開催について検討を進め、次のとおり開催することとしました。

（1）開催目的

- 区民に対する調査審議状況の中間経過報告
- 報告内容等について広く区民から意見等を得て、提言に反映させる。

（2）開催日時

- 平成27年11月3日（火）文化の日 13時～

（3）開催場所

- 生田緑地（多摩区柗形7-1-4）
主会場：かわさき宙と緑の科学館2F 学習室1・2
多摩区初代観光大使 桂米多朗師匠による落語公演…アトラクション①
多摩区区民会議カフェ
- サブ会場：かわさき宙と緑の科学館前広場（起震車体験…アトラクション②）
生田緑地東口ビジターセンター2階（区民会議審議状況の展示）

（4）広報

- 市政だより10月1日号区版に掲載
- 区役所HP、チラシ・ポスター配架（生田緑地東口ビジターセンター、かわさき宙と緑の科学館、区役所1Fアトリウム等）により広報

(5) その他

○生田緑地東口ビジターセンター2Fでの展示については、フォーラム前日（2日）の午後に設営

○区民会議の審議テーマに関連した問いを記載したパネルを用意し、起震車体験参加者にシール投票をお願いする。

2. プログラム（詳細・役割分担は資料5別紙）

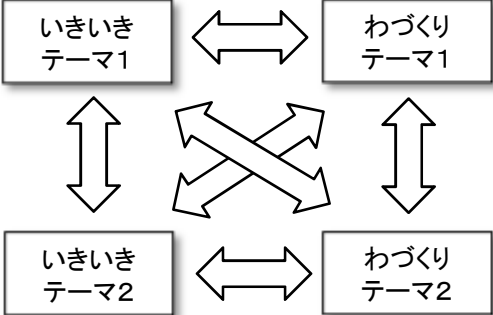
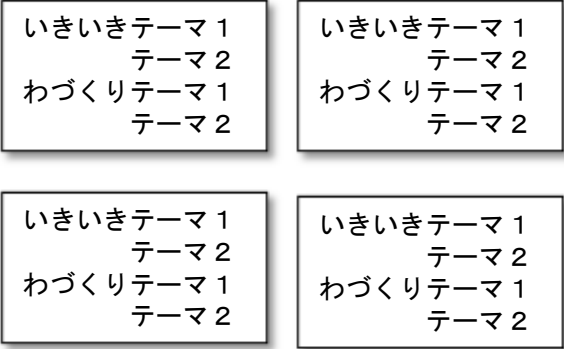
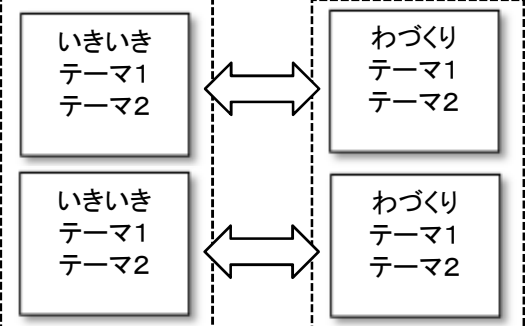
(1) 当日のタイムテーブル（検討事項：プログラムは良いか？）

時間	メイン会場(宙と緑の科学館2階学習室)	起震車	
12:30	開場、受付	スタート	
13:00	1. 開会のあいさつ（5分） ・あいさつと桂米多朗師匠、起震車の紹介	※区民会議の審議テーマに関連した問いを記載したパネルを用意し、起震車体験参加者にシール投票をお願いする。	
13:05	2. アトラクション①（30分） ・米多朗師匠の落語公演		
13:35	区民会議カフェ(意見交換会)準備		
13:45	3. 区民会議及びフォーラムの趣旨説明（5分）		
13:50	4. 進行方法の説明（4分）		
13:54	5. 各専門部会報告（各部会8分×2） ・これまでの調査審議状況報告及び意見交換会テーマ（各部会2テーマ、計4テーマ）説明		
14:10	6. 意見交換会（区民会議カフェ）（70分） ・参加者が4つのテーマ(テーブル)に分かれてそれぞれ意見交換を行う。 ※意見交換の方法については、次ページ		
15:20	意見交換会終了 → 休憩（5分） ※まとめ役の委員はこの間に意見をまとめる		
15:25	7. 各テーブルの発表及び全体で意見交換（15分） ・1テーブル3分以内で出された意見を発表		15:30 起震車終了
15:40	9. 総評及び閉会のあいさつ（5分）		
15:45	終了		

(2) 意見交換の方法（検討事項：意見交換の方法を決める）

- 意見交換の方法としては、次の3つが考えられます。（企画部会で検討された方法）

本日の全体会で方法を検討します。なお、各テーブルの進行（テーブルファシリテータ）は、委員のみなさん（1テーブル2名体制で）で行います。

形式	進め方	メリット・デメリット
①ワールド カフェ形式	<ul style="list-style-type: none"> 1テーブル1テーマを設定。基本的に参加者は、すべてのテーブルを回って意見交換を行う。（進行役は固定） ※今回は同じテーブルに残りたい人は残れるようにします。（最多移動3回） 	<p><メリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 同じテーマについて、より多くの参加者から意見が得られる。 参加者がいろいろな人と意見交換ができる。 <p><デメリット></p> <ul style="list-style-type: none"> テーブル移動に時間がかかる。 途中時間の区切りが入るため、それを気にした進行になりやすい。（腰を据えた意見交換になりにくいおそれ）
②1つのテーブルで4テーマを話し合う	<ul style="list-style-type: none"> 1つのテーブルで4つのテーマについて意見交換を行う。（移動なし） 	<p><メリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 移動がなく、同じ相手のため落ち着いて意見交換ができる。 <p><デメリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 進行役は、すべてのテーマの内容を把握して進める必要がある。 テーマ変更のために時間を気にする必要あり。 メンバーが固定されてしまう。
③1つの部会につき2つのテーブルを設置する。	<ul style="list-style-type: none"> 1部会につき2つ、同じ内容について意見交換を行うテーブルを設置する。時間がきたら、参加者は、もう一方の部会のテーブルに横移動する。（移動1回） 	<p><メリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 移動が1回のため、落ち着いて意見交換ができる。 各部会テーマ1、2については関連性があるので、じっくり意見交換ができる。 <p><デメリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者のテーブルメンバーが固定されてしまう。